

## 今月の管内農業情報（東三河農業改良普及課）

[2022年10月30日]

### 10月の農業情報

タイトル 小麦収穫量は前年比124%

とき 令和4年9月

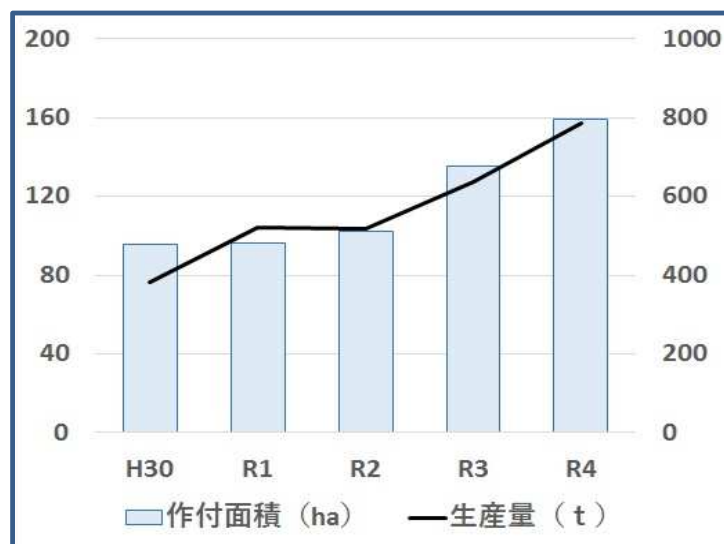
ところ 東三河管内

主体・対象 小麦生産農家（11名）

#### 内容

令和4年産の小麦は、収穫量786 t（前年比124%）、作付面積159ha（同118%）、単収493kg/10a（同105%）となりました。

管内では、米価下落が始まった令和2年産以降、急激に生産量が増加しています。作付面積の内訳は、集団転作地が無く転作自体が難しいJA豊橋で、令和2年産29haから令和4年産64haと倍以上に増加し、集団転作地があり面積増加が少ないとみられていたJAひまわりでも、同75haから95haと1.3倍に増加しており、水稲作の厳しさと麦作への関心の高さが伺えます。新規生産者の参入もあり作付面積は急増していますが、基本技術の徹底により単収は安定しつつあります。農業改良普及課では、今後も研修会や現地巡回により栽培指導をしていきます。



管内の小麦生産の推移